

# 東京都農業会議情報

第309号

平成21年3月

編集及び発行  
東京都農業会議  
渋谷区代々木2-10-12  
TEL (03) 3370-7145

## 第50回農業委員・農業者大会開く

農業委員・農業者など900人が参加

都農業会議と地区農業委員  
会協議会・連合会は、2月  
26日に昭島市にて「第50回  
東京都農業委員・農業者大会」  
を開き、農業委員・農業会議  
員・企業的農業経営者など約  
900人が参加しました。  
大会は午後1時に、南多摩  
農委会協議会会長の中西会長  
(八王子市)の開会挨拶には  
じまり、波多野会長の主催者  
挨拶に引き続き、来賓の山口



大会には約900名が参加した

都農業振興事務所長、三田都  
議会議員、谷協全国農業会議  
所事務局長、日の出町の青木  
町長(区市町村代表)、村野J  
A東京中央会長(農業団体代  
表)がそれぞれ祝辞を述べま  
した。  
協議では、葛飾区の清水会  
長を議長に選出し、「東京農業  
の確立に関する要望」を日野  
市の岩澤会長が、「都市農業の  
振興と農地保全に関する要

望」を国分寺市  
の榎戸会長が提  
案をし、板橋区  
の田中会長が意  
見表明をしまし  
た。  
続いて「農業  
委員会活動の積  
極的推進に関す

る決議」を羽村市の宮川会長  
が提案し、立川市の小林会長  
が意見表明をしました。要望  
と決議事項については、共に  
満場一致で決定しました。  
(2・3面)

記念行事では、第48回企業  
的農業経営顕彰46経営、第  
28回農業後継者顕彰37名、  
第35回農業委員会等功労者  
表彰1名、感謝状40名(農業  
功労者34名・職員6名)を表  
彰する「**日本農業賞 集団の部**

で、このたび農業経営の発展  
練馬区農業体験農園主会



表彰を受ける白石会長(右)と加藤氏(中央)



大会終了後には顕彰者・功労者  
などの表彰が行われた

彰状・感謝状の授与が行われ  
ました。(4面)

## 平成21年度事業計画・予算 東京都農業施策に関する建議など決定

第104回東京都農業会議通常総会開く  
都農業会議は3月17日に、  
南新宿ビルで会議員48名の出  
席を得て、第104回通常総  
会を開きました。

### 「大賞」を受賞

練馬区農業体験農園主会  
に尽くした功績が認められ、  
栄えある日本農業賞の集団の  
部で大賞を受賞し、その表彰  
式が去る3月7日にNHKホ  
ールにて行われました。  
練馬区が発信した農業体験  
農園は、今や農林水産省の事  
業となり、全国的に広がり、  
農業経営の新しい取り組みと  
して日本の農業を大きく変え  
る力が期待されています。心  
よりお祝いを申し上げます。

## 農地法など改正案が 閣議決定

政府は、2月24日に、農地  
法等関連法の改正案を閣議決  
定し、国会に提出しました。  
法案は、制度の基本を「所  
有」から「利用」に再構築す  
る大きな制度改正となってお  
り、主に、転用規制を強化し  
つつ、利用については多様な  
担い手に門戸を開くといった  
内容となっています。

議案は、平成21年度事業計  
画、歳入・歳出予算設定、平  
成22年度東京都農業施策に  
関する建議(3面)ほか、大  
田区の賛助員加入の承認、菊  
池勝男会議員の辞任に伴う6  
号会議員の選任として秋間荘  
一会議員(全共連都本部)の  
就任、職員に関する諸規程の  
変更および制定など全15議  
案について決定をしました。

### 農業委員会活動の積極的推進に関する決議 平成21年度農業委員会活動推進要領

第50回農業委員・農業者大会において「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」を決定しました。

本決議は、従来の農業委員会活動をさらに積極的に取り組みべく決定したものです。

なお、決議をもとに、都農業会議の通常総会において、平成21年度農業委員会活動推進要領を決定しました。

主な内容は、左記のとおりです。

#### 農業委員会活動の積極的推進に関する決議（要点）

都内の農業委員会にあつては、3年間にわたる「プラスワン運動」を実施し、活動の成果をあげてきた。

ここで、平成20年7月に農業委員統一改選が行われ、第20期となったことを契機に、これまでの成果を基本にさらなる農業委員会活動の発展に向けて、農業委員会として新たにまたは強化する活動をひとつ、加えて個々の農業委員としてもひとつ以上設定し取り組む「新1・1活動」を全国的に統一して実施する。

#### 平成21年度農業委員会活動推進要領（要旨）

##### 「新1・1活動」の推進

##### (1) 自主活動

① 農業委員会組織として、従来の活動に加え特色を活かした独自活動を定め実施する。

② 農業委員ひとりひとりが役割分担等による自らの役割をふまえ、「目標を設定して行う活動」に取り組む。

##### (2) 統一活動

平成21年度は、農地制度の抜本的な改革が行われる年であることから、農業委員会をとりまく情勢に鑑み、座談会を開催するなど情報の提供とあわせ意見集約を行い、建議等により意見の公表を行う。

##### 活動の内容

##### (1) 農業委員会組織活動

農地を守り利用を推進する活動

① 農地の保全・管理の徹底に取り組む。

② 耕作放棄地の解消を目指し、農地の流動化を促進する。

③ 農地の減少を防止する手法について研究活動を実施する。

④ 多様な経営手法や労働力の確保など農地保全について検討を進める。

⑤ 都市農地の社会的貢献の浸透をはかる。

⑥ 農作物生産状況調査等を活用し地域の状況を把握する。担い手の育成と農業経営支援活動

① 今後の農業経営ビジョン作成を進める。

② 認定農業者制度を推進するとともに支援活動に取り組む。

③ 経営支援活動を実施する。

④ 家族経営協定を推進する。

⑤ 農業者年金への加入推進に取り組む。

農業と市民との架け橋活動  
市民との交流活動を進め、教育・福祉との連携を強化する。

##### 情報活動の推進

農業委員会だよりを発行し、全国農業新聞と全国農業図書普及と活用を進め、広報などを活用した地域農業や農業委員会に関する情報を提供する。

##### (2) 農業委員日常活動（取り組むべき活動項目）

① 活動記録カード活用の推進

② 農地の肥培管理と利用促進

③ 農業者の支援活動

④ 地域農業の確立に向けた連携活動の推進

⑤ 情報収集・情報発信の推進

#### 常任会議員会議だより

##### 第10回常任会議員会議

平成21年1月16日に開催し、状況は次のとおり。

##### 議事

① 農地法の知事諮問は5条6件2202㎡を許可相当、② 土地区画整理法第136条の知事諮問3件

(町田市、日野市、国立市)を承認相当と答申する旨を決定した。

第35回農業委員会等功労者表彰受賞者を決定した。

全国農委会代表者集会提案事項および認定農業者制度の推進について取り組むことを決定した。

農政問題は、肥料・燃油高騰対応緊急対策事業、農林関係国庫予算、規制改革会議の状況などを説明した。

第11回常任会議員会議  
平成21年2月17日に開催し、状況は次のとおり。

議事  
① 農地法の知事諮問は5条6件2021・3㎡を許可相当、② 土地区画整理法第136条の知事諮問1件(八王子市)を承認相当と答申する旨を決定した。

##### 協議

第104回通常総会開催計画・提出議案、平成22年度東京都農業施策に関する建議案を総会に提出することを決定した。

「農業委員活動記録」推進要領を決定した。

農政問題は、農地法の一部を改正する法律案(骨子)、「農地改革プラン」を踏まえた今後の組織対応などについて説明をした。

##### 第12回常任会議員会議

平成21年3月17日に開催し状況は次のとおり。

##### 議事

① 農地法の知事諮問は4条1件214㎡、5条6件2939・17㎡を許可相当と答申する旨決定した。

② 20年度職員給与改定および③予算補正、④定年後再雇用、⑤育児・介護休業、⑥契約職員に関する細則の変更および制定を行った。

##### 協議

認定農業者制度の推進と東京意見を全国農業会議所に提出することを決定した。

### 東京農業の確立に関する要望 都市農業の振興と都市農地保全に関する要望 平成22年度東京都農業施策に関する建議

第50回大会で決定した「国に対する要望」ならびに第104回通常総会で決定した「東京都への建議」の柱は左記のとおりです。

なお、全文は東京都農業会議のホームページでもご覧いただけます。

(<http://www.tokai.gri.com/>)

#### 東京農業の確立に関する要望 1. 農地の確保・保全対策の推進と農業委員会系統組織の強化

- (1) 農地の確保対策の強化  
食料自給率向上に向けて国内の食料供給体制を強化する観点から、農地の確保については国の責任を明確化し、実効ある取り組みをはかること。
- (2) 農地権利移動の適正化措置

農地の貸借による権利規制の見直しにあたっては、非農業的利用や転貸を目的とする利用権の取得を厳しく制限するとともに、認定農業者等の担い手への農地集積の障害とならないよう法・制度の整備をはかること。また、農業者

- 4. 物納された農地の管理
  - 5. 国有農地の解消
  - 6. 有害鳥獣害対策の強化
- 都市農業の振興と都市農地保全に関する要望

- 1. 都市農業・農地の位置付けの明確化と振興施策の確立
- (1) 「都市農業基本法(仮称)」の制定
- (2) 都市農地の位置付けの明確化

都市計画制度の見直しにあたっては都市の農地が果たす役割を検証するとともに、都市農地を不可欠なものとして明確に位置付け、その保全に向けた必要な対策を行うこと。

- 2. 都市農業振興施策の確立
- (3) 生産緑地法・相続税等納税猶予制度の基本堅持と必要の見直し

- (1) 生産緑地法・相続税等納税猶予制度の基本堅持
- (2) 収用の際の相続税等納税猶予制度の利子税免除
- (3) 相続税等納税猶予制度の一部免除規定の創設
- (4) 収用交換及び買い換え特例に対する要件緩和
- (5) 生産緑地指定面積の緩和

- 3. 都市農地等保全のための新たな制度の構築
- 4. 都市農業・農地に関連する

- る制度等の改善
- (1) 農業委員会の組織強化
- (2) 相続税強化の見直しには反対
- (3) 山林・平地林の相続税軽減

#### 平成22年度東京都農業施策に関する建議

- 1. 東京農業・農地保全施策の創設
- (1) 都民生活に貢献する東京農業に対する独自の支援施策の創設

潤いのあるまちづくりや環境保全に農業・農地が果たしている多面的な価値を客観的に評価し、農家の経営および農地に対する直接的な支援制度を創設すること。また、地域の防災に協力する農家が持つ農業用施設・設備等が常時有効に活用できるように、その改善や保守・点検等に対する支援制度を創設すること。

- (2) 農地の利用促進と遊休農地解消
- 2. 東京農業振興対策の推進
- (1) 認定農業者に対する支援施策の拡充

地域農業の中核となる認定農業者に対し、農業経営改善計画の実現をサポートする支援体制を強化すること。また、

- 5. 山林・平地林保全対策の推進

認定農業者等の担い手に対する支援や営農グループの育成に欠くことができない役割をもつ普及指導員を増員するとともに、試験研究の体制を強化すること。

- (2) 農業経営の維持・発展に資する補助事業の拡充
- (3) 循環型農業の推進
- (4) 遊休農地解消に向けた栽培支援
- (5) 新規農業参入者に対する支援
- (6) 労働力確保体制の確立

#### 3. 都民の期待に応え、共に育てる農業の推進

- (1) 安全・安心な食料の供給と環境保全型農業の推進
- 安全・安心な農産物を求める都民のニーズに応えるため、低農薬栽培や環境保全型農業を実践する農家に対し、必要な農業資材の導入等に対する支援を行うこと。あわせて農薬飛散防止に取り組む農家に対しては、その技術の導入や資材に対する支援を行うこと。
- (2) 食農教育の推進と学校給食における地場産農産物利用の促進

- 4. 有害鳥獣対策の強化
- 5. 山林・平地林保全対策の推進

食における地場産農産物利用の促進

受賞者芳名 (敬称略)

第48回企業の農業経営顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞
野菜部門 大隅芳広・孝子 (世田谷区)
武井三郎 (世田谷区)
杉並区 吉田茂雄・孝子 (練馬区)
鴨下正・弘美 (足立区)
齊藤政一・正子 (葛飾区)
大場常則・まさ江 (江戸川区)
嶋崎三雄・正見 (あきる野市)
田中政博・真弓 (八王子市)
宮崎幸子 (町田市)
小林和男・邦代 (日野市)
荒井恒男・光子 (立川市)
榎本正孝 (武蔵野市)
高橋元久 (武蔵野市)
横山昌久 (三鷹市)
谷中智一・涼子 (府中市)
粕谷弘久・嘉重 (調布市)
粕谷泰明 (調布市)
元木幹夫 (調布市)
川島治光・京子 (小平市)
小町勉・知子 (東村山市)
佐藤弘・悦子 (国分寺市)
本橋浅男・ユキ (西東京市)
加園光良 (武蔵村山市)
内野孝・美恵子 (東大和市)
坂間貞夫・光子 (清瀬市)
原幸男 (東久留米市)
植松信太郎・瑞枝 (神津島村)
花き部門 川本滋・美智子 (世田谷区)
石井淳一・志津枝 (江戸川区)
佐藤猛・俊子 (八王子市)
植田育宏・富江 (昭島市)
古平美津江・

不二雄 (神津島村)
伊勢崎善正 (八丈町)
植木部門 浦野嘉夫・美枝子 (世田谷区)
井上一郎・直子 (調布市)
杉山薫 (小金井市)
果樹部門 土方秀志・昭江 (稲城市)
複合部門 金子昇一郎・美恵子 (板橋区)
石田ハツ江 (羽村市)
飯野安義・治代 (三鷹市)
中村俊一 (国分寺市)
北島義昭・美紀 (国立市)
酪農部門 森田時夫 (瑞穂町)
集団活動の部 練馬区農業体験農園主会 (練馬区)
日野市ぶどう組合 (日野市)
稲城の梨友の会 (稲城市)

2. 東京都産業労働局長賞
野菜部門 大隅芳広・孝子 (世田谷区)
吉田茂雄・孝子 (練馬区)
宮崎幸子 (町田市)
植松福太郎・瑞枝 (神津島村)
花き部門 伊勢崎善正 (八丈町)
植木部門 杉山薫 (小金井市)
全国農業会議所会長賞
野菜部門 武井三郎・誠子 (杉並区)
田中政博・真弓 (八王子市)
小林和男・邦代 (日野市)
谷中智一・涼子 (府中市)
本橋浅男・ユキ (西東京市)

花き部門 川本滋・美智子 (世田谷区)
酪農部門 森田時夫 (瑞穂町)
集団活動の部 練馬区農業体験農園主会 (練馬区)
第28回農業後継者顕彰受賞者
1. 東京都農業会議会長賞
高橋浩一・由美子 (世田谷区)
柴田雄介 (板橋区)
村田豊・和江 (練馬区)
横山恭臣・真紀 (足立区)
石田栄作 (葛飾区)
佐藤恵一・愛 (葛飾区)
川手洋明 (江戸川区)
横川雅道 (江戸川区)
輪千智一 (青梅市)
森田康大 (あきる野市)
中垣浩光・愛 (瑞穂町)
大谷真一・佳代子 (八王子市)
佐藤武久・美加 (八王子市)
大塚和一郎 (町田市)
笹久保橋寿・美千代 (稲城市)
横田一美 (稲城市)
嶋田春樹 (立川市)
藤野浩司・

八寿子 (立川市)
井口航平 (武蔵野市)
高橋宏明 (武蔵野市)
根岸八代 (三鷹市)
箕輪正之・久美 (三鷹市)
川辺清二・恭子 (府中市)
荒井竜一 (調布市)
関森久和・由加子 (調布市)
肥沼好一 (小平市)
志村輝樹・美奈子 (東村山市)
鈴木章浩・忍 (東村山市)
中村幸雄 (国分寺市)
濱仲充・利江 (国分寺市)
鈴木智博・枝末子 (西東京市)
間鍋陽・由記 (狛江市)
内野重行・智美 (武蔵村山市)
乙幡昇治・由美 (武蔵村山市)
荒井邦晴 (清瀬市)
大山賢一 (東久留米市)
千葉三郎 (八丈町)
2. 全国農業会議所会長賞
高橋浩一・由美子 (世田谷区)
佐藤恵一・愛 (葛飾区)
森田康大 (あきる野市)
大塚和一郎 (町田市)
肥沼好一 (小平市)
志村輝樹・美奈子 (東村山市)
3. 東京都知事賞
藤野浩司・八寿子 (立川市)
箕輪正之・久美 (三鷹市)
川辺清二・恭子 (府中市)
濱仲充・利江 (国分寺市)
間鍋陽・由記 (狛江市)
乙幡昇治・由美 (武蔵村山市)
第35回農業委員会等功労者表彰者
1. 東京都農業会議会長表彰
田中誠 (農業会議)

2. 東京都農業会議会長感謝状
農業功労者 杉田竹次郎 (世田谷区)
篠又藏 (杉並区)
榎本重良 (練馬区)
遠山甚蔵 (足立区)
高橋行雄 (葛飾区)
島田尚 (江戸川区)
栗山敏三 (目黒区)
松永晃 (青梅市)
石川政一 (福生市)
鈴木茂 (あきる野市)
臼井愛子 (羽村市)
栗原健蔵 (瑞穂町)
千島國光 (奥多摩町)
込谷三郎 (八王子市)
佐々木久雄 (日野市)
柚木健蔵 (多摩市)
鴻地国光 (立川市)
榎本繁雄 (武蔵野市)
田中博 (三鷹市)
戸井田正直 (府中市)
野島博 (昭島市)
桑田賤男 (調布市)
鈴木五黄 (小金井市)
立川ウメ (小平市)
久野三郎 (東村山市)
那知上亨 (国分寺市)
佐藤ヨネ子 (国立市)
都築信一 (西東京市)
高橋登 (狛江市)
本田一郎 (東大和市)
金子銀三 (清瀬市)
小沢文世 (東久留米市)
森川艶子 (神津島村)
農業委員会等職員 生駒モトミ (杉並区)
宗形京子 (武蔵野市)
齋藤貴彦 (小平市)
野澤進 (東村山市)
寺井寛知 (国分寺市)
栗山重男 (狛江市)

2. 東京都農業会議会長感謝状
農業功労者 杉田竹次郎 (世田谷区)
篠又藏 (杉並区)
榎本重良 (練馬区)
遠山甚蔵 (足立区)
高橋行雄 (葛飾区)
島田尚 (江戸川区)
栗山敏三 (目黒区)
松永晃 (青梅市)
石川政一 (福生市)
鈴木茂 (あきる野市)
臼井愛子 (羽村市)
栗原健蔵 (瑞穂町)
千島國光 (奥多摩町)
込谷三郎 (八王子市)
佐々木久雄 (日野市)
柚木健蔵 (多摩市)
鴻地国光 (立川市)
榎本繁雄 (武蔵野市)
田中博 (三鷹市)
戸井田正直 (府中市)
野島博 (昭島市)
桑田賤男 (調布市)
鈴木五黄 (小金井市)
立川ウメ (小平市)
久野三郎 (東村山市)
那知上亨 (国分寺市)
佐藤ヨネ子 (国立市)
都築信一 (西東京市)
高橋登 (狛江市)
本田一郎 (東大和市)
金子銀三 (清瀬市)
小沢文世 (東久留米市)
森川艶子 (神津島村)
農業委員会等職員 生駒モトミ (杉並区)
宗形京子 (武蔵野市)
齋藤貴彦 (小平市)
野澤進 (東村山市)
寺井寛知 (国分寺市)
栗山重男 (狛江市)

### 非農家の新規就農希望者に農振農用地を利用権設定！

都外在住者には都内初！4月より瑞穂町で農業経営を開始

町会 瑞穂

瑞穂町農委会(久保田晴利会長)は、2月23日の総会で、新規就農希望者の農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画を決定しました。

これは、農振農用地の不耕作地と「新たに農業をはじめたい」と希望する者を結びつけたもので、都外出身者で現在都外在住の非農家が都内の農用地の利用権を設定したはじめてのケースとなりました。

新たに瑞穂町で農業経営にチャレンジするのは、井垣貴洋さん(大阪府出身31才)・美穂さん(栃木県出身30才)夫妻で、職場を辞め、世田谷区内で研修を受けながら都内での就農へ向け準備を進めていました。4月には瑞穂町に転入し本格的に始動します。貴洋さんは「販売のことを考え都内と決めていました。都内での就農は無理だと言われていたので、瑞穂町役

場の方々とは計画を認めてくれた農業委員会に感謝しています。これからは期待に応えがらばりたいたいです」と希望と意欲に満ち、話しています。久保田会長は「農振農用地は面的な整備も必要だが、井垣さんのように本気で意欲を持つ人にはぜひ活用してほしい」と期待を寄せています。

### 江戸川区の都市農業経営者を全国の農業経営者が研究

全国農業経営者研究大会 都市農業分科会

このたび第38回全国農業経営者研究大会が2日間に行われ開かれました。

このうち都市農業分科会は都農業経営者クラブ(石川清会長)と都農業会議の企画・運営により江戸川区において行われました。

分科会には、都内の農業者をはじめ、大阪や静岡など他府県の農業者を含め約50人が参加しました。

「江戸川区の集約的な軟弱野菜経営」をテーマに現地を訪れ、コマツナを栽培する真利子伊知郎さんとシントリな

### 女性農業委員活動推進シンポジウム開く

全国農業会議所

全国農業会議所は、3月9日に、港区にて「女性農業委員活動推進シンポジウム」を開きました。

女性農業委員は、全国の農業委員会の半数以上におり、シンポジウムには、都内から5人の女性農業委員が参加したほか、全国から100人以上の委員が参加しました。



石川さんからシントリの生産状況と都市農業経営について聞く

どを栽培する石川善一さんのほ場を見学しました。

また、江戸川区産業振興課の天沼課長から、同区の農業の概況と振興施策について説明を受けました。



シンポジウムには全国から100人以上の女性農業委員が参加した

記念講演では、福島大学の岩崎准教授が、女性農業委員への期待とエールを送り、パネルディスカッションでは、

アグリビジネスなど

### テーマに講演会開く

南多摩農委会協議会

南多摩地区農業委員会協議会(中西忠一会長)は、2月12日に、日本アグリビジネスセンターのジェネラルマネージャー土居龍一氏を招き「アグリビジネスを通じた地域農業と農業委員会の役割」をテーマに、多摩市で講演会を開きました。

土居氏は、全国の取り組みを支えてきた視点から「都市農業はアグリビジネスの展開に最適の場所。農業委員は地域リーダーとして地域を動かせる」など提案しました。

### 生産緑地追加指定 都内7・8ha

都内で、平成20年度に生産緑地の追加指定が都市計画決定される見込みは、18区市で約7・8haとなりました。

西多摩地域では、羽村市が追加指定を毎年実施していますが、あきる野市では平成21年度に指定見込み、青梅市では基準づくりに着手し、福生市では意向調査を実施するなど指定に向けた取り組みが進められています。



土居さんは参加者に経験を踏まえた都市農業像と農業委員への期待を話した

平成21年度 主要行事日程(案)

平成21年3月19日現在

月	旬	農業会議	会議等出席者	その他
21年 4月	中 下	農業委員会職員基礎研修会 (15(水)) 常任会議員会議 (17(金)) 生産緑地・相続税納税猶予制度基礎研修会 (30(木))	職員 常任会議員 職員	全国情報会議 (8(水))
5月	上 中 下	賛助員協議会/互選会 (8(金)) 農業委員会活動研究会 (12(火)) 常任会議員会議 (18(月)) 農地流動化会議 (21(木)) 認定農業者等担い手支援会議/主任職員協議会 (22(金)) 相続税納税猶予制度実務研究会 (27(水))	会長・主管課長 該当職員(*) 常任会議員 職員 職員/職員 職員	島しょ協議会総会 (8(金)) 都職研総会 (22(金)) 全国会長大会 (28(木))
6月	上 中 下	農業者年金担当者会議 (3(水)) 会長職務代理研究集会 (8(月)) 常任会議員会議 (17(水)) 広報研究会 (19(金)) 生産緑地法実務研究会 (26(金)) / 監査会 (26(金)) 夏季地区別検討会 (北南 29(月)、北西 30(火))	職員 会長職務代理・職員 常任会議員 広報担当委員・職員 職員/監査委員 会長・職代・職員	島しょ農委会大会 (4(木)~5(金)) 都クラブ総会 (24(水))
7月	上 中 下	女性農業委員・職員研修会 (3(金)) 夏季地区別検討会 (北北 6(月)、島しょ 7(火)、区 8(水)、西 9(木)、南 13(月)) 常任会議員会議 (17(金)) 農業委員研修 (西 21(火)、南 22(水)、区 24(金)、北 27(月)) 農地関連法・制度研修会 (30(木)~31(金))	女性農業委員・職員 会長・職代・職員 常任会議員 農業委員・職員 職員	
8月	上 中 下	農地台帳システム研究会 (5(水)) 農業会議通常総会/常任会議員会議 (17(月)) 農業委員会活動研究会 (21(金)) 農地・流動化担当者会議 (27(木)・市街化区域以外) 認定農業者等担い手支援会議 (28(金)) / 主任職員協議会 (28(金))	職員 会長/常任会議員 該当職員(*) 職員 職員 職員	全体研究集会・都職研役員会 (28(金))
9月	上 中	農委会職員現地研究会 (4(金)) 農地部会長研究集会 (11(金)) 常任会議員会議 (17(木))	職員 部会長・職員 常任会議員	
10月	上 中	経営関係部会長会議 (2(金)) 賛助員協議会/互選会 (16(金)) / 常任会議員会議 (16(金))	職員 部会長・職員 会長・主管課長 常任会議員	
11月	中 下	農業委員会活動推進フォーラム (12(木)) 監査会/常任会議員会議 (17(火)) 農業者年金制度推進研究会 (27(金)) 会長現地研究会 (30(日)月~12月1日(火)・大阪市)	農委代表・職員 監査委員/常任会議員 推進員・職員 会長・職員	
12月	上 中	地区別職員検討会 (区 2(水)、島 3(木)、南 4(金)、 西 8(火)、北北 9(水)、北西 11(金)、北南 15(火)) 常任会議員会議 (17(木))	職員 常任会議員	全国農委会長代表者集会 (3(木))
22年 1月	中 下	常任会議員会議 (18(月)) 冬季地区別検討会 (島しょ 19(火)、区 20(水)、西 21(木)、 南 22(金)、北北 26(火)、北南 27(水)、北西 28(木))	常任会議員 会長・職代・職員	
2月	上 中 下	組織・活動検討会 (3(水)) 農業委員会活動研究会 (5(金)) 組織・活動検討会 (10(水)) 常任会議員会議 (17(水)) 第51回東京都農業委員・農業者大会 (26(金)・昭島市)	地区協ほか 該当職員(*) 地区協ほか 常任会議員 農委・職員ほか	
3月	上 中	主任職員協議会 (5(金)) 農業会議通常総会/常任会議員会議 (17(水))	職員 会長/常任会議員	職研役員会 (5(金))

\* 該当職員=地区協議会正副会長・役員が所属する区市町村の職員ならびに職員研究会正副会長  
地区協=地区協議会連合・連合会正副会長

上記日程につきましては、変更する場合がありますのでお含み下さい